環境取組技術支援セミナー

水質事故は突然起こる。

その時、あなたの職場は対応できますか？

守りたい、豊かな川を次の世代へ
～ 事業者の行動が、地域の環境を守ります ～

きれいな川が豊かな未来をつくる。

水質汚濁防止法の基礎知識から、
実際の環境事故（ヒヤリ）事例、
油漏えい事故対応訓練まで、
明日から役立つ実践的な内容を学べるセミナーです。

参加無料

定員 60名（先着順）

豊田市内事業者の方であればどなたでも参加可能！

3つのプログラムで、知識・事例・対応力を身につける！

第1部 講演 13:30～14:05

水質汚濁防止法の勉強会

事業者が知っておくべき法令のポイントや実務上の留意点について、分かりやすく解説します。

講師 豊田市役所 環境保全課 職員



第2部 講演 14:05～14:40

過去の環境事故（ヒヤリ）事例紹介

実際に発生した環境事故やヒヤリ事例から、発生原因・対応・再発防止のポイントを学びます。

講師 豊田市役所 環境保全課 職員
協定企業 社員（予定）



休憩 14:40～14:55

第3部 演習 14:55～15:30

油漏えい事故初動対応訓練

工場構内で油漏えいを発見したという想定で、通報・応援要請・オイルフェンスの展張・吸着マットによる回収などをグループワーク形式で体験します。



※写真はイメージです。

開催概要

日時	令和9年1月28日（木）13:30～15:30
会場	豊田市博物館　愛知県豊田市小坂本町5丁目80
定員	60名（先着順）
参加費	無料
対象	豊田市内の事業者の方 （事業者に所属する方であれば、環境・施設・生産・総務などの担当者に限らず、どなたでも参加可能です。）
申込締切	令和8年12月22日（火）

お申込みはこちら

環境の保全を推進する協定協議会
ホームページからお申し込みください。

申込締切
令和8年12月22日（火）

※定員に達し次第、受付を終了します。

こんな方におすすめです

- ☑ 環境対応の基礎を学びたい方
- ☑ 工場の管理・現場担当者の方
- ☑ 環境事故の事例から学びたい方
- ☑ 新任の担当者の方
- ☑ 自社の対応力を高めたい方
- ☑ 水質汚濁防止法を基礎から学びたい方



主催：環境の保全を推進する協定協議会

Q　環境の保全を推進する協定協議会とは？

A　豊田市と「環境の保全を推進する協定」を締結した企業と、豊田市とで構成する団体です。

Q　協定協議会を構成する企業は、どんな企業？

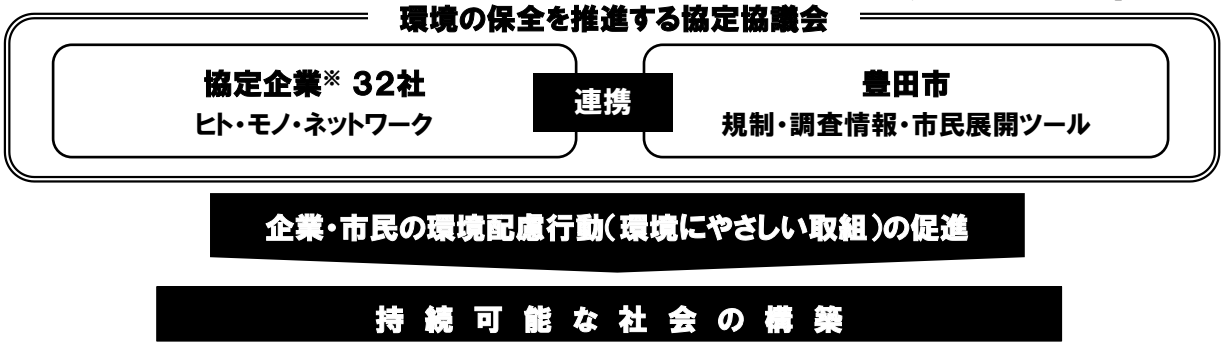
A　令和8年10月末現在、以下の32社です（締結・五十音順）

- トヨタ自動車（株）
- 愛三工業（株）
- （株）アイシン
- アイシン高丘（株）
- 住友ゴム工業（株）
- 大豊工業（株）
- （株）東海理化電機製作所
- トヨタ車体（株）
- トヨタ紡織（株）
- 日本発条（株）
- フタバ産業（株）
- （株）FTS
- （株）協豊製作所
- 小島プレス工業（株）
- 中央精機（株）
- 中央発條（株）
- 豊田化学工業（株）
- 豊田鉄工（株）
- トリニティ工業（株）
- 大岡技研（株）
- （株）オティックス高岡
- （株）三五
- 豊生ブレーキ工業（株）
- 大豊精機（株）
- 光生アルミニューム工業（株）
- サンコール（株）
- 林テレンプ（株）
- 豊和化成（株）
- 内浜化成（株）
- （株）デンソー
- プライムデリカ（株）
- トヨタ紡織広瀬（株）

Q　協定協議会は、どんな活動をしている？

A　企業同士の省エネ取組など環境に配慮した取組を情報共有したり、工場見学や講演会、勉強会を通し、幅広い事例や知識を得ています。良い取組は、積極的に取り入れて、さらに市内の他の事業者に広めていこうとしています。
また、市民向けにエコ企業見学会などにより情報発信し、市民の環境配慮行動を促す取組を行っています。

※「環境の保全を推進する協定」締結企業



活動内容の詳細は、協定協議会HPから確認できます。（以下のURLまたは、右下の二次元コードから）協定協議会HP：　https://kankyou-hozen.org/activity/